

アライアンス G2+GC 分科会プログラム (暫定版 v2 : 参加者増減の可能性あり)

日時 : 2024年12月16日 13:00 ~ 17日 12:40

追加イベント: レゾナックラボ見学ツアー 12月17日 13:30~約1時間 (参加自由)

場所 : 株式会社レゾナック 共創の舞台 (神奈川県横浜市神奈川区恵比須町8)

懇親会: 分科会会場の隣の懇親会スペース (当日貸し切り 12/16 18:10~20:10)

【会費】 教授/企業参加者: 6000円、准教授/講師: 5000円、助教/技術職員: 4000円

Date: : Dec.16, 13:00~Dec.17, 12:40, /2024

Place : Resonac co.ltd., Ebisu-cho-8, Kanagawa-ku, Yokohama-city, Kanagawa pref.

Social Gathering : Dec.16 18:10~20:10 (After 1st day finished)

(Map)

分科会会場 (株式会社レゾナック、共創の舞台: 横浜市 JR・京急新子安駅徒歩10分)

(参考) <https://www.resonac.com/jp/rd/co-creation.html>

R06/G2+GCアライアンス分科会の詳細 会場地図 (株)レゾナック共創の舞台: 横浜市

レゾナックR&Dの中核となる
オープンバージョン拠点
共創の舞台

神奈川県横浜市神奈川恵美須町8 5階
東京から京浜東北線 横浜方面 新子安駅

★JR改札内から見た写真
NewDaysの右側★に階段があります

① JR新子安駅改札(一か所のみ)を出て右手側階段を上ります (NewDaysの右側に階段あり)。
*京急電鉄をご利用の場合は階段を下りた先にJRの改札口がございます。

② 高架橋を右(海側)に5分ほど歩くと、前方に建屋が見えてきます。

③ “恵比須門”を通り過ぎたところに警備所がございます (通常、“恵比須門”は閉鎖しております)。

懇親会会場も同じ場所で開催
展示物の見学OK

*会場近くにはコンビニエンスストア等がありません。

懇親会会場: 同会場となり懇親会スペース (ケータリングスタイル)

予定表

(プログラム1日目)

*テーブルは1日目の類似分野グループ番号で割り振られた席にご着席ください。

13:00~13:03 : 開催あいさつ (G2 コアメンバー : 化生研・山元先生)

13:03~13:10 : 開催趣旨説明 (アライアンス)

13:10~13:20 : (株)レゾナック : 共創の舞台の概要紹介 (レゾナック : 内條様)

13:20~13:40 : 4 研究所技術室プレゼンテーション (5分×4)

13:40~14:05 : 企業ショートプレゼンテーション (5分×5)

14:05~15:00 : 研究者プレゼンテーション① (テーブル1, 2, 3)

5分×10名 (プレゼン資料を提出いただいた先生方からの研究紹介)

15:00~15:10 : 10分間休憩 (企業、技術室ポスター見学)

15:10~16:40 : 研究者ショートプレゼンテーション② (テーブル4, 5, 6, 7)

16:40~16:45 : 5分間休憩 (トイレ休憩)

16:45~18:10 : 類似分野研究グループディスカッション①

18:10 : 1日目終了、懇親会会場 (隣のスペース) へ移動

18:10~20:10 : 懇親会 (20:30までに完全撤収のためご協力をお願いします)

*2次会は自由行動をお願いします。なお、新子安駅前には大きな居酒屋等はありませんので、少人数で開催いただくか、横浜、鶴見等へ移動いただくかをお願いします。

(プログラム2日目)

*テーブルは2日目の異分野グループ番号で割り振られた席にご着席ください。

9:00~10:30 : 異分野研究グループディスカッション②

10:30~10:45 : 休憩&フリートーク (席移動)

10:45~12:15 : 異分野研究グループディスカッション③

12:15~12:30 : 共同研究プロジェクト案ショートプレゼンテーション大会
(1日目、2日目分を合わせて)

12:30~12:40 : 教授陣からの参加者に向けての一言コメント、アドバイス

12:40 : 解散

・2日目追加イベント : 17日 13:30~約1時間 (株)レゾナックラボ見学ツアー (参加自由)

*参加希望の方は、2日目終了後のお弁当を予約します (600円~800円自己負担)。

希望者はメールでお知らせください。なお、会場近くにはコンビニ等はありません。

外部のお弁当をご持参の場合は、ごみは各自でお持ち帰りください (ゴミ分別が厳しいです)。

*企業参加者の方々も参加可能です (大学関係者とは異なる見学ルートになる可能性があります)

企業及び4研技術職員の皆様

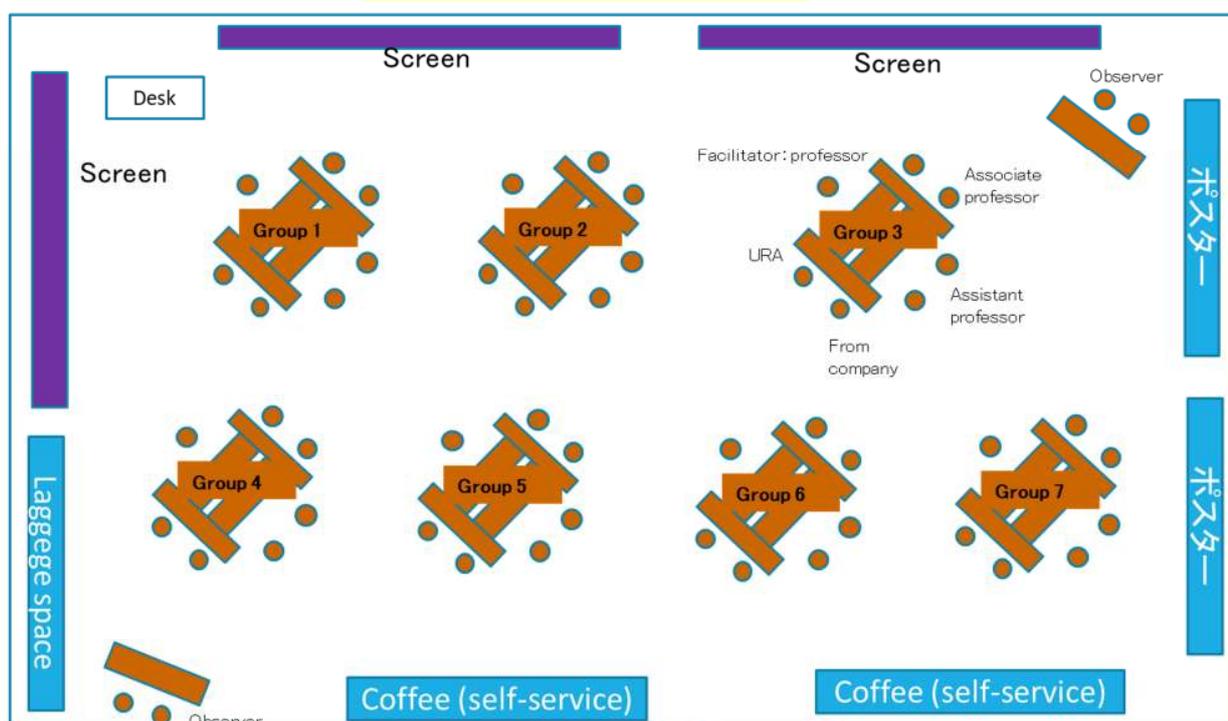
・会場に掲示するポスターはA1サイズの紙で直接お持ちください。事務局側でパネルを用意しています。

ポスターの内容は自由です。カタログ等をお持ち込み頂ければ配布用のテーブルを用意します。

- ・技術室紹介は5分/人、プレゼン資料はできればひな形パワポ、記載内容自由で事前提出ください。
- ・技術職員の個別技術紹介は大学研究者と同じ5分/人で、ひな形フォーマットをお使いください。
- ・企業プレゼンは5分/人、会社全体の紹介プレゼンでも構いませんし、参加者の部署に特化した内容でも構いません。1社から複数名参加の場合もできればお一人ずつプレゼンをお願いします。

会場レイアウト (1日目は類似分野①グループ番号のテーブルに、2日目は異分野②グループ番号のテーブルにご着席ください)

会場レイアウト



- ・開始までに名刺交換をお願いします。
- ・ご自身のプレゼン資料は2日目も活用してください。
- ・グループ内で共同研究プランができればパワポで作成若しくは、紙に概要を書いてください。
- ・立案プロジェクトは複数でも構いません。

*分科会開始前までにできればテーブル内初対面の方々と名刺交換をお済ませください。

*会場の後方にはセルフサービスでのホットコーヒーを提供しています。ご自由に利用ください。

*技術室および企業のA1ポスターは各自でご持参いただき、会場に設置されている掲示板にテープで貼り付けてご利用ください。サイズはA0相当なので、A1の2枚掲示も可能です。

①分科会参加に当たって

- ・気楽で自由な議論を期待しますので、スーツ着用は不要です。ラフな服装でご参加ください。
- ・当日の持参物は特にありません（提出いただいたポスターは事務局で印刷して用意します）。

②分科会での議論において

- ・今回作成いただくポスター（PPT2枚）はアライアンスメンバー全員が共有できる事前配布資料とする予定です（申込時に共有不可を選択された方は、技術内容は空欄とします）。
- ・異分野の研究者が聞いても理解できるような説明をお願いします。
- ・各々の研究発表の場としてではなく、研究相談会、共同研究者募集の場としてご参加ください。
- ・ディスカッションでは、批判や否定は控えていただき、前向きな議論をお願いします。
- ・分野違いでもどんどん意見を出してください（思わぬ気づきが生まれることがあります）。
- ・途中、他用務があれば一時的に抜けていただいても構いません。

③分科会アンケートについて

- ・お帰りの前にテーブルに配布していますアンケートへの記入をよろしくをお願いします。
- ・1日目のみ参加の方は、終了後にアンケートを事務局にお渡しください。

具体的なテーブル討論の進め方

分科会開始前

- ①同じテーブルの研究者同士でまずは名刺交換等のあいさつをお願いします。

技術室紹介、企業及び研究者ショートプレゼン

- ①発表者全員の研究概要を把握、気になった研究者をリストアップ（1日目、2日目のテーブルで会えるかを確認）
- ②Q&Aの時間は短ですが、積極的に質問、アドバイスをお願いします。
- ③異なる大学の技術室の活用についても、共同研究先を通じた協力が可能です。ぜひご検討ください。

テーブル討論①(1日目):類似分野コラボレーション

- ①最初に、ファシリテータの教授の先生（ショートプレゼン無）から、自己紹介を兼ねた研究紹介をお願いします。
- ②昨年度分科会に参加してコラボレーションができた方は、その経験例を皆さんにアドバイスしてください。
- ③具体的議論の開始として、ショートプレゼンターのポスターを並べ、1人ずつ研究内容の詳細を皆様に説明してください。
- ④その際、どんどん質問、アドバイスを行いつつ、技術シーズと困りごとの間につながりがないかを探ってください。
- ⑤もし気が付けば、他テーブルの研究者との相性や知り合いの研究者のシーズ/ニーズを提案頂くと良いと思います。
- ⑥当然ですが、教授の先生方の研究シーズもコラボできそうでしたら積極的に共同研究案に参画してください。
- ⑦コラボできそうな案が浮かび上がりましたら、A4用紙に手書きで結構ですので書いてください（2日目に発表頂きます）。
- ⑧その場で案が出なくても構いません。後で思いつくこともあります。競争的外部資金情報もうまく活用してください。

懇親会

- ①研究の事はいったん忘れてもよし、引き続き議論するもよし、リラックスして懇親会を楽しんでください。
- ②1次会は2時間制（～20:45）です。2次会へはご自由どうぞ。

テーブル討論②(2日目):異分野コラボレーション

- ①1日目のテーブル討論と同様に進めてください

テーブル討論③(2日目):異分野コラボレーション

- ①1日目のテーブル討論と同様に進めてください

共同研究案プレゼンテーション大会(1日目、2日目合わせて)

- ①コラボレーションできそうな共同研究チームができれば、ぜひプレゼンテーションで紹介してください。新たな仲間探しも可能です。
- ②企業とのコラボレーションネタ等、公表したくない内容はプレゼンテーション不要です。

分科会終了後は是非意気投合した研究者同士で共同研究案をブラッシュアップしてください。その際の議論にはアライアンス研究管理部門も参加可能です。また、競争的外部資金への挑戦も支援します。